

財っ子通信

コロナ禍でも前進の2学期へ

いつもより短い夏休みが終わりました。事故・事件等の報告がなく、正直ほっとしているところです。保護者の皆様の家庭教育のおかげです。ありがとうございます。

8月24日(月)、放送による始業式で2学期が始まりました。私からは3年の栗山りみさんの詩(裏面掲載)を紹介しながら、まだ我慢の時期は続くけれど、「やればできることを考えてがんばってほしい」と話しました。

次に5年生の甲斐未羽さんが2学期の目標(裏面掲載)について発表しました。自分の課題をしつかり見つめ、特に「発表と放送委員会の仕事」において挑戦するというすばらしい内容でした。

新型コロナウィルスの影響を受けて半年が過ぎます。コロナだからとあきらめるのではなく、今できることは何かを考え、努力したり楽しんだりすることを教えていきたいと思います。2学期は体育発表会や遠足、修学旅行、むかばき宿泊学習も予定されています。安全第一、その中でできることを考えて前に進んでいく2学期にしたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



がんばっています財っ子！

東臼杵地区愛鳥作品コンクール
ポスターの部 銅賞 1年 三浦小真智

朝の交通立番ありがとうございます

子供たちの様子はいかがでしょうか。職員も同時に下校時の交通立番指導を行いました。早く帰るのがうれしいのか暑いのに全力で走る子供がいます。子供は夢中になると周りが見えません。目的に向かって突っ走ります。安全監視員の方からもそれが怖いと聞きます。

「横断歩道前で必ず止まる」 「横断中も車を見る」のご指導を！

赤信号なのに止まらない車、横断しているのに気づかない車もあるかもしれません。「信号だけではなく必ず車を見て、止まったことを確認してからわたる」指導をしています。ご家庭でも散歩中や乗車中に具体的に話を聞いていただけるとありがたいです。



～たくましく なかよく かしこく～
日向市立財光寺小学校学校通信
令和2年9月3日 第6号
文責：校長 黒木 将人

教育実習の実施について(お願い)

教員は免許取得のために教育実習に行って単位を取得しなければなりません。そこで学びは後に大きな影響を与えます。本年度は2名の実習生がやってきます。

山本萌さん(福岡教育大)が2年2組に2週間、菊池沙耶さん(熊本九州看護大)が養護教諭実習に4週間入ります。2人とも本校出身者です。

県外からの実習ということですが、本県(実家)に帰省後2週間以上経過した後に実習を開始します。また、毎日の検温や体調に異常がないこと、不要不急の外出はしないことを確認しスタートするようになっています。市教委、大学側とも確認済みです。

このような状況下ではありますが、次代の教師の育成のために、万全の体制を整えて実施していきますので、ご理解いただきますようお願いします。

財小の教育～R2その3～

～ICT(情報通信)の活用～

コロナ以前から本校は情報機器の充実を図り、授業等でフル活用しています。

全教室にパソコン、拡大提示装置、プロジェクター、スクリーン、算数デジタル教科書等が整備されています。例えば、教科書や子供のノートを黒板に大きく映し出して説明したり、画像や動画を見せたりしながら分かりやすく指導しています。昔は手作りしたり、ビデオを撮影しに行ったりでしたが、今はとても便利です。今後、テレビやタブレットの導入も計画されています。

職員会議も職員室に集まらずに、Zoom(ズーム)を使って、各教室にいながらのリモート会議を実施しています。

便利ですが、まだ慣れません。我々職員もいろいろ挑戦中です！

